



碧南ロータリークラブ週報

第2892回例会 平成30年12月12日(水)

- 会長 鈴木 健三
- 幹事 角谷 修
- 会場監督(SAA) 栗津 康之

2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



インスピレーションになるう

- 会報委員 岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司

● 斉 唱

ロータリーソング「我等の生業」

● 本日のお弁当

大正館

● 本日のお客様

(一社) 全麵協 地方審査員 佐藤勝次郎様

● 本日の卓上花

スカシユリ、アスター (東洋ロマン)

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。去る 11 月 28 日 (水) の例会に卓話講師としてお越しいただいたバレーボール V リーグ トヨタ自動車 ヴァルキューレさんのお礼を兼ね、碧南市臨海体育館で先週の 12 月 8 日 (土) に行われました、対ヴィクトリーナ姫路さんとの試合をロータリー的に言えば好意と友情を深める



鈴木健三会長

ために応援して参りました。ただ私、大変大事な事を忘れておりました。それは私がホームチームを応援しに行くとは必ず負けるというジンクスでした。それはグランパスしかりドラゴンズしかりです。しかしさすがにバレーボールは違うだろうと意気込んで行ってきましたが、どっこい都市伝説は生きていました。卓話に来ていただいたシニアアドバイザーの山本様と金子監督には、高い所からではございますが心よりお詫びしたいと思います。本当にごめんなさい。

さて、本日の卓話では私の大好きなおそばの話が聞けるようです。私の若い頃を振り返れば東京の渋谷に勉強に行っていた時は講習会の後、鯨の尾の身やそば屋巡りを楽しみにして

おりました。東京神田でやぶそば、まつや、名古屋で言えば千種豊月、最近で言えば名駅に行けばミッドランドの紗羅餐、栄ならば松坂屋のエスカレーターを降りてすぐのとき々々です。但し、そばに関しては当クラブには一杯やりながら本当のマニアの方がたくさん見えますので、これぐらいにしておきます。そんな訳で今回の例会のお話、本当に楽しみにしております。

本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 第 6 回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 例会変更のお知らせにつきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ 西尾 RC、西尾 KIRARARC、知立 RC、岡崎 RC、岡崎南 RC、岡崎城南 RC、豊田 RC、豊田中 RC より 2019～2020 年度役員・理事のご通知が届いております。
- ・ 12 月 19 日の例会終了後に第 12 回の 60 周年記念正副委員長会議が開催されますので、メンバーの方はよろしくお願い致します。



角谷 修幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 70 名 (内出席免除者 19 名の内出席者 8 名) 出席者 54 名	
出席対象者 54/59 名	出席率 91.53%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 林 俊行君 本日の卓話の講師、そば打ち師匠の佐藤勝次郎氏を紹介いたします。
- 杉浦 秀延君 去る 11 月 23 日、第 6 回全国高校生コマ大戦刈谷場所に母校碧南工業高校機械研究部が満を期して出場しましたが、予選敗退に終わりました。コマ大戦はコマの精度だけでなく、投げ手のテクニックも高くなければなりません。つまり緊張に打ち勝つ強い気持ちと、十分な回す練習が必要と悟ったようです。来年は反省を活かし「優勝」を目指して頑張ってもらいたいと思います。
- 母校碧南工業高校を 2005 年度に卒業した板倉広佳さん(碧南市生まれ)について紹介します。現在は豊田自動織機所属で 2020 年の東京五輪の女子(ヨット)セーリング競技出場にむけて練習に打ち込んでいます。(1

2月7日中日新聞西三河版に掲載) 学校初のオリンピック選手誕生を楽しみにしています。

本日卓話講師、一般社団法人全麵協 地方審査員 佐藤勝次郎様を紹介いたします。佐藤様よろしくお願ひします。

卓 話

「私の“素人手打ちそば”について」

(一社)全麵協 地方審査員 佐藤勝次郎様



佐藤勝次郎様

ご丁寧なご紹介ありがとうございました。今日は栄えあるロータリークラブでこういう機会をいただきまして大変緊張しております。ただ2ヶ月程前に林さんから依頼をいただきまして、プレゼンテーション用の資料を用意しておりますので、それを基に喋らせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

ご紹介いただきましたように一般社団法人全麵協というのがございまして、後程詳しくご説明させていただきたいと思います。私はサラリーマンとして50年勤めましたけども、現在は退職して4年になり、肩書きがございませんので、「一般社団法人全麵協 地方審査員 認定段位 4 段位」と書かせていただきました。

さて、素人というのはどういう事かということ、全麵協の組織がかなりしっかりしてきて、「新・そばうち教本」というのがございます。これに素人の定義がしてありまして、言うまでもなくプロの方はそば打ちが仕事で、そばによる店舗経営が目的でございます。一方、素人はそば打ちは趣味で、そばによる心豊かな人生を目指そうということになっておりまして、補足で仲間づくり・地域づくり・人間形成を進めるということを目的にしております。また、年間所得の10%以下か50万以下でなければ素人とは呼ばないということになっており、そば道場などで年間100日以上従事していないことも定義にされております。従って、決してプロではないということにして、プロを目指すものではありません。

私の紹介になりますけども、「そば自慢はお里がしれる？」ということで、私は実はそば処では生まれておりません。長崎県の佐世保市出身でございます。九州の北西端に位置しまして、東が佐賀県、三方が東シナ海という所です。大変島が多い所でございます。漁業や観光業が盛んです。壱岐・対馬は古くから大陸との交通要地で、遣隋使・遣唐使の寄港地にもなっております。江戸時代にも厳原(対馬)・平戸・長崎に開港場があったということがございます。近年で言いますと佐世保市はハウステンボスや佐世保バーガーなどが有名で、自然では九十九島がございます。

私の略歴ですけども、1964年に長崎県立佐世保工業高等学校の機械科を卒業しまして、トヨタ自動車工業(株)に入社しまして、エンジン部に配属されました。1988年にU型・K型・T型・S型・1G-FE等のエンジン設計業務のチームリーダーとして製品企画統括部に移りまして、そこで4年程やった後、原価企画の室長を担当しました。1997年にトヨタ紡織に樹脂

インマニの開発に誘われまして、4年間出向しました。その後トヨタに戻って、トヨタパワー
トレーン部で原価企画の担当をしまして、2005年に中庸スプリング（株）にご縁をいただき
まして、技術部部門を担当させていただきました。そして、2014年に退職しました。

手打ちそばとの出会いは、長野県根羽村のネバーランドで手打ちそば作りを体験しまして、
そばの美味しさに感動しました。自宅再現しようとしたのですが再現できなかったため、そ
ば打ち愛好会に入会したのがきっかけでした。

手打ちそばの面白さは、そば粉と小麦粉と水（半量）をよく混ぜ合わせて捏ね、しっとり
としたそば玉に練り上げて、それを丸に延し、更に丸から四角に形を変えて延し、8枚に畳ん
で40cm程度の長さ均一の切りそばを作るプロセスの奥深さが私を夢中にさせました。また、
自宅でも茹でて食せる手軽さと達成感がありました。

そういうことをやっておりましたら、段位試験を受けてみないかという話が出てきまして、
全麵協に誘われて行ったという流れでございます。全麵協というのは、平成4年の8月から
9月にかけて富山県利賀村で世界そば博覧会というのが開催されまして、千人ぐらいの山村に
1ヶ月間に約14万人が来場し、大成功を収めました。それをきっかけに平成5年11月に全
国麺類文化地域間交流推進協議会というのを発足されました。これは皆で集まって日本そば
博覧会やそば祭りをやって地域振興を図るとというのが目的です。その時にネバーランドも企
業会員として入会して、素人そば打ち段位認定大会が始まりました。

素人段位認定制度の概要というものがあまして、所要時間が40分間で手洗いから手打ち
そば調理作業、道具始末までやります。そば粉、小麦粉の量は段位によって違いまして、初
段はそば粉500g、小麦粉200g、2段はそば粉800g、小麦粉200g、3段はそば粉1200g、小
麦粉300g、4段はそば粉1400g、小麦粉100g、5段はそば粉1500g、小麦粉0gになってお
ります。2段までは地方大会で取れるんですけども、3段以上は全国大会、4段からは書類審
査（地域活動貢献歴と小論文）と実技、5段は更に学科（歴史・食文化・そばの品種と栽培・
成分と健康）があります。

私の段位取得歴は、平成9年に南信高盛町で初段位を取得。平成11年に阿智村昼神温泉で
2段位を取得しまして、その時に中部新聞社賞もいただきました。平成14年に栃木県日光市
で3段位を取得。平成16年に長野県松本市で4段位を取得。5段位は利賀村・北海道幌加内
で挑戦しましたが取得できませんでした。地方審査員は4段で取得できるんですけども、年
に1回講習がございまして、3年毎に更新（申請・審査）がございます。現在もネバーラン
ドでの地方認定大会の審査員を継続中でございます。

私の手打ちそばの楽しみ方ということで、月に2回ネバーランド蕎麦打ち研究会に行きま
す。個人的には知人との新そば会や年越しそば打ちなどをしております。

私の今思っている目標は、中庸スプリングにご縁をいただき、色々と支援をしていただい
ているものですから、自分の趣味で始めた手打ちそばの行事を継続発展していけるように仲
間と後継者を育成していきたいと思っております。それから、中庸スプリングの社会貢献活
動やタイ人への日本食文化（茶道・手打ちそば）紹介などを応援し、継続定着化を図ってい
きたいなと思っております。

これで私の拙い話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

平成30年12月22日（土）17:00～

年忘れ家族会 会場：衣浦グランドホテル

平成30年12月26日（水）は22日の振替休会

平成31年1月2日（水）は定款第8条第1節Cによる休会

平成31年1月9日（水）新年例会

謡曲「鶴亀 月宮殿」 会員 植松敏樹君